



『個』が光るイノベーションの実現にむけて

人・企業・地域のあらたな創造
日本商工会議所会頭
岡村 正

平成20年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

『個』の輝きが日本経済の活力向上に
わが国経済は、全体としては堅調に推移しており、大変喜ばしく思っております。しかし、消費は依然として弱く、原油や素材価格の上昇をはじめ、米・中国等の海外経済の動向など、先行きに対する不安材料も少なくありません。また、地域経済や中小企業におきいては、いまだに景気回復を実感できないところが多く、地域間の格差も目立ってきているのが現実であります。

一方、経済・社会の両面において、わが国はかつてない構造変化に直面し、少子・高齢化対策、財政再建、社会保障制度改革など大きな課題を抱えております。

こうした中、日本経済が早期にデフレから脱却し、持続的な経済成長を実現するためには、経済の根幹を支える中小企業を活性化し、中小企業全体の底上げを図りながら、元気な企業をさらに増やしていくことがまずもって重要であります。

私は、先の会頭就任にあたり、『個』が光るイノベーションをスローガンに掲げました。私の提唱するイノベーションとは、技術革新という狭義の意味ではなく、経営手法や行政のあり方を含め広く経済社会全般に通じる改革であり、言い換えば『勇気ある挑戦』であります。ひとつ一つの企業とそこに働く一人ひとりの社員、そしてそれぞれの地域が自らの特性を活かしながら、持てる力を十分に発揮して、絶え間なくイノベーションに挑戦していく気概がいま求められていると思います。

個別の企業、個別の地域によって抱えている課題は異なりますが、それを乗り越えて目標を達成したときにこそ、企業も地域も輝くことができ、自由で活力にあふれた経済社会が構築されると確信しております。

勇気ある挑戦を応援

21世紀の経済社会では、個人の持つ価値観やニーズの多様化、人・物・サービスの国際移動の活発化などにみられるように、環境変化が激しくかつ急速であり、事業形態のあり方も大きく変化を迫られており、さらには、デジタル化、ネットワーク化の時代の潮流にしっかりと対応し

なければ、今日の企業経営は成り立たないといっても過言ではありません。こうした変化する時代に対応するには、イノベーションが不可欠です。わが国企業数の99.7%、従業員数の約7割を占める中小企業が、イノベーションを起こし、日々の経営を革新し、経営の現場を改善することが、ひいては地域全体の活性化に繋がります。当然ながら、個々の勇気ある挑戦が実現するよう、企業や地域を支援する立場にある商工会議所自身において、きめ細かく、総力をあげてイノベーションに取り組みなければなりません。

全国の声を提言、企業と社会をむすぶ

商工会議所は、あらゆる規模・業種を通じた多くの会員で構成されています。そうしたさまざまな会員から寄せられる多様な多面的な意見や要望、そしてアイデアを、常に個々の会員の視点に立ってくみ上げることにより、地域に密着し柔軟な調整力を持った唯一無二の「地域総合経済団体」としての役割を担ってきま

した。商工会議所の創立者である渋沢栄一翁の思いは「商工業者の声を集約し社会に訴える、そして企業と社会をむすぶ」。これが創立以来一貫した商工会議所の使命であり、また私が常日頃、そして日々新たに心に念じていることでもあります。現在、まちづくりや地方幹線道路等の整備促進、事業承継問題など、商工会議所が取り組んでいる政策課題は多岐にわたっております。今後とも、全国の商工会議所の力を結集して、国や自治体を取り組むべき施策を積極的に提言してまいります。

魅力ある地域づくり、希望に満ちた活力あふれる日本の未来を待ち望み、願う気持ちは国民全てが同じであります。本年は、全国517商工会議所、143万会員それぞれが、独自の強みを存分に発揮し、『個』が光る活動をわが国のいたるところで展開していくスタートの年であると思っております。このため、商工会議所は常に先頭に立ち、そして中心となつてこの目標の実現に全力を尽くしてまいります。皆様の一層のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

<p>議員 山田眞也 代表取締役 山弥造花店</p>	<p>議員 諸橋英郎 代表取締役 英進堂</p>	<p>議員 諸橋敏松 代表取締役 橋橋工務店</p>	<p>議員 森千伊子 取締役社長 新森</p>	<p>議員 目黒敏雄 代表取締役 和光硝子</p>	<p>議員 宮崎祥郎 代表社員 宮崎茂松商店</p>	<p>議員 藤田明 支店長 加茂信用金庫 新津支店</p>	<p>議員 林政由 代表取締役 林</p>	<p>議員 野本禎二 代表取締役 野本眼鏡商会</p>
<p>議員 徳永正和 支店長 新潟縣信用組合 新津支店</p>	<p>議員 清野隆志 社長 やませ食品</p>	<p>議員 神保正敏 支店長 大光銀行新津支店</p>	<p>議員 佐々木一栄 代表取締役 協立不動産</p>	<p>議員 川崎貴樹 代表取締役社長 カワマツ</p>	<p>議員 五十嵐策二 代表取締役 秋葉建設興業</p>	<p>議員 井浦真一郎 代表取締役 割烹仕出し井浦</p>	<p>議員 青木宏栄 代表取締役 天神屋</p>	<p>議員 渡辺和子 代表取締役 一楽</p>
<p>顧問 内山五郎 新潟県議会議員</p>	<p>議員 佐藤征也 代表取締役社長 新潟ペトリオリサーチパーク</p>	<p>議員 坂爪正幸 代表取締役 坂爪ホンダ販売</p>	<p>議員 齋藤司 代表取締役 川松食品</p>	<p>議員 草野満 社長 新潟新聞販売センター</p>	<p>議員 渡辺晃 執行役員 新潟観光開発</p>	<p>議員 結城健雄 代表取締役 結城製油所</p>	<p>議員 羽入由介 代表取締役 羽入</p>	<p>議員 野本一郎 代表取締役 野本時計店</p>
<p>参与 古川泰治 取締役 日揮化学</p>	<p>参与 阿部伸彦 店長 長崎屋新津店</p>	<p>参与 齋藤信之 所長 東北電力新津営業所</p>	<p>参与 山崎幹夫 学長 新潟薬科大学</p>	<p>参与 北村進 専務理事 元専務理事</p>	<p>参与 額田達夫 専務理事 元専務理事</p>	<p>参与 石川幸二 取締役会長 大幸食品</p>	<p>参与 川崎松雄 取締役会長 カワマツ</p>	<p>顧問 小林一大 新潟県議会議員</p>
<p>青年部 井上宣也 副会長 井上建築設計</p>	<p>青年部 馬場一也 副会長 馬場工務所</p>	<p>青年部 坂井一欽 副会長 (商工会議所議員) 坂井衛生社</p>	<p>青年部 加藤克己 会長 和光ペンディング</p>	<p>女性会 川上ヨシノ 副会長 川上石材店</p>	<p>女性会 松井啓子 副会長 新津プリント社</p>	<p>女性会 齋藤敏子 副会長 貸衣裳 齋藤</p>	<p>女性会 土田美津子 副会長 土田商店</p>	<p>女性会 甲田キミ 会長 甲田石油店</p>

